



Economic Research Institute  
for ASEAN and East Asia



2024年5月

一般財団法人 日本エネルギー経済研究所

報道関係者 各位

日本エネルギー経済研究所は東アジア・アセアン経済研究センター（ERIA：Economic Research Institute for ASEAN and East Asia）と共催で、「2023年度 原子力施設立地地域におけるステークホルダー・インボルブメント促進プロジェクト」の一環として、2024年5月23日に『電力消費地から原子力について考える』シンポジウム（会場参加型）を開催いたします。

シンポジウムの詳細は別添資料をご覧ください。ご取材を希望される報道機関の皆さまは、別紙「取材申込書」に必要事項を記入のうえ、5月21日（火）12時までにお申込みいただきますようお願い申し上げます。なお、シンポジウム終了後にはプレス説明会も設ける予定です。

#### 記

1. 日時・場所：2024年5月23日（木）13：00～17：00（12：30 開場）  
シエラトン都ホテル大阪  
大阪府大阪市天王寺区上本町 6-1-55  
<https://www.miyakohotels.ne.jp/osaka/access/>
  - シンポジウム：13:00～17:00 同ホテル 4F「浪速の間（東）」  
\* マスコミフルオープン [一般向け、無料（要事前申込）]
  - プレス説明会：17:00～17:30 同ホテル 3F「金剛の間」  
\* 報道関係者向けの説明会  
\* 欧米オピニオンリーダー（日英同時通訳あり）、東アジア・アセアン経済研究センター、日本エネルギー経済研究所が参加予定
2. 使用言語：日本語／英語（同時通訳あり）
3. 参加費： 無料（要事前申込）

<報道機関からのお問い合わせ先>

日本エネルギー経済研究所 研究戦略ユニット 中山・宇野

E-mail：[ieej-mail@tky.ieej.or.jp](mailto:ieej-mail@tky.ieej.or.jp)

Tel: 03-5547-0211、Fax: 03-5547-0223

<別紙>

## 取材申込書

※ご取材を希望される方は 5月21日（火）12時までに、以下の URL/QRコードからご登録いただくか、または「取材申込書」に必要事項を記入のうえ、メールもしくは FAX にてお申込みください。

\* メールでお申し込みの際は、タイトルを「原子カシンポ大阪」とした上で、「会社名・ご所属」「お名前」「連絡先（携帯番号）」「メールアドレス」を記載願います。

<専用登録フォーム>

[https://bit.ly/ERIA\\_Nuclear\\_Symposiun\\_Osaka2024](https://bit.ly/ERIA_Nuclear_Symposiun_Osaka2024)



原子カシンポ大阪事務局（日本エネルギー経済研究所内）行き

E-mail : [ieej.secretariat@tky.ieej.or.jp](mailto:ieej.secretariat@tky.ieej.or.jp)

FAX : 03-5547-0225

TEL : 070-7405-4393（吉田）・070-8700-7910（丸山）

会社名・ご所属	お名前	連絡先（携帯番号）
		メールアドレス

# 「電力消費地から 原子力について考える」 シンポジウム

本シンポジウムでは、電力消費地を含む社会全体が  
原子力利用に対する理解を向上させることを目的として、  
欧米の原子力施設立地地域のオピニオンリーダーを招聘し、  
日本の有識者と意見交換を行います。  
議論を通じて、我が国を含むアジア諸国の原子力有効利用と  
ステークホルダー・インボルブメント向上のために  
必要な要件を整理するとともに、  
それを踏まえた政策提言の取りまとめを目指します。

2024

5/23 木

参加費

無料  
(要事前申込)

13:00~17:00 (12:30開場)

会場 シェラトン都ホテル大阪 4F  
「浪速の間 (東)」

住所: 〒543-0001 大阪府大阪市天王寺区上本町6-1-55

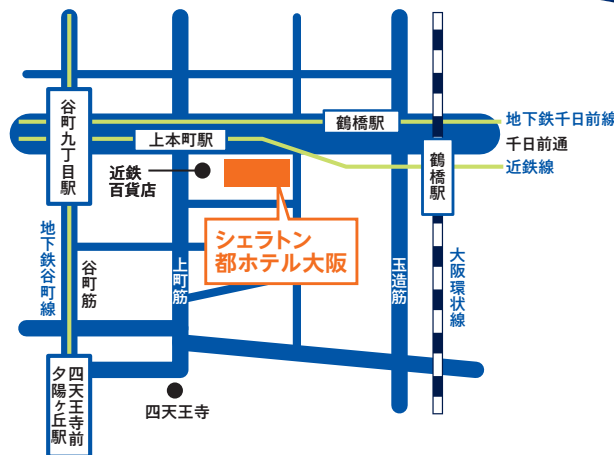
TEL: 06-6773-1111

交通アクセス: 近鉄「大阪上本町駅」直結

Osaka Metro谷町線・千日前線「谷町九丁目駅」より徒歩約5分

<https://www.miyakohotels.ne.jp/osaka/access/>

使用言語: 日本語・英語 (同時通訳付き)



## ■ 主なプログラム ※プログラムは予告なく変更する場合があります。

### 基調講演 資源エネルギー庁（調整中）

13:10～13:35

### セッション 1

13:35～14:35

なぜ原子力は重要なのか？  
原子力の意義とその利用、立地地域との向き合い方

●『世界情勢やカーボンニュートラルの  
実現に向けた原子力の役割』

(公財)地球環境産業技術研究機構  
主席研究員 秋元圭吾氏

●『電力需給の逼迫や近年の世界情勢  
などを踏まえた電力消費地域の  
課題認識』

(公財)関西経済連合会 副会長 金花芳則氏

### セッション 2

14:50～16:20

原子力の受入と住民の思い、  
ステークホルダーの関与、対話のあり方

●『原子力施設立地地域の思い』

福井県原子力平和利用協議会 副会長 武内貴年氏

●『欧米の原子力の動向、電力消費地を  
含む社会全体での理解醸成の在り方』

- ・エイヤ・リッタ・コルホーラ氏(フィンランド)
- ・クリスティン・ザイツ氏(米国)
- ・ヘザー・ホフ氏(米国)
- ・マイケル・ラシュトン氏(英国)
- ・コリン・マシューズ氏(英国)

### セッション 3 パネルディスカッション：電力消費地として原子力とどう向き合うか

16:20～16:40

### セッション 4 政策提言

16:40～16:50

## ■ 欧米オピニオンリーダー



エイヤ・リッタ・コルホーラ氏(フィンランド)  
欧州経済社会評議会 産業変化諮問委員会  
委員、元欧州議会 議員  
原子力に対して否定的な立場から肯定的  
な考え方になった経緯を持つ。



クリスティン・ザイツ氏&ヘザー・ホフ氏(米国)  
Mothers for Nuclear 共同設立者  
ディアブロキャニオン原子力発電所で業  
務に従事するとともに、母親の視点での原  
子力との共生について情報発信を行う。



マイケル・ラシュトン氏(英国)  
バンガー大学 原子力未来研究所  
上級講師、メナイサイエンスパーク 取締役  
ウェールズ地域における原子力人材育成  
と地域開発を務める。



コリン・マシューズ氏(英国)  
サマセット州政府 原子力・航空宇宙セク  
ター統括  
産官学や地元コミュニティ間の連携推進と  
地域経済開発を行う。

## 申込方法：下記の①または②のどちらかでお申し込みください。

- ① 以下のURLまたは右の二次元コードから参加登録をお願いします。  
専用登録フォーム：https://bit.ly/ERIA\_Nuclear\_Symposium\_Osaka2024



- ② お問い合わせ先に記載されたメールアドレスまたはファクス番号へ、タイトル／宛先を「原子力シンポ大阪／事務局行き」とした上で、所属団体名、部署名、役職名、お名前、連絡先(メールアドレス、電話番号)を明記し送付してください。

申込締切

2024年5月21日(火) 12:00

※定員に達した場合は申込を締め切る場合がありますので、予めご了承下さい。

お問い合わせ先

シンポジウム事務局(日本エネルギー経済研究所)

TEL:070-7405-4393(吉田)・070-8700-7910(丸山)

FAX:03-5547-0225 / E-mail:ieej.secretariat@tky.ieej.or.jp